

短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

○ 289 人から学士の学位授与の申請　－令和7年度4月期申請分－

学士の学位授与申請は、毎年度2回（4月期と10月期）受け付けており、令和7年度4月期においては、短期大学、高等専門学校卒業者及び専門学校修了者等272人から、16専攻分野32専攻の区分にわたり学士の学位授与の申請がありました。

この申請に係る学位授与の審査は、令和7年5月16日（金）開催の学位審査会において、機構長から学位授与の可否について審査の付託があり、学位審査会では、修得単位の審査及び学修成果・試験の審査を担当する専門委員会の指定が行われました。

高等専門学校の特例適用専攻科修了見込み者については、17人から2専攻分野2専攻の区分への特例による学士の学位授与の申請がありました。

この申請に係る学位授与の審査は、令和7年5月16日（金）開催の学位審査会において、機構長から学位授与の可否について審査の付託があり、学位審査会では、修得単位の審査及び学修総まとめ科目の履修に関する審査を担当する専門委員会の指定が行われました。

＜令和7年度4月期学士の学位授与申請者数＞

（基礎資格別）

基礎資格	申請者数（人）
短期大学卒業生	37
高等専門学校卒業生	19 [17]
専門学校修了者	184
高校等専攻科修了者	8
大学中退者	20
飛び級	0
大学卒業生	20
外国資格	1
合計	289 [17]

※ []内は特例適用専攻科修了見込での申請者数で内数。

（見込み申請者の内訳）

区分	申請者数（人）
短期大学専攻科修了見込者	1
高等専門学校専攻科修了見込者	17 [17]
合計	18 [17]

※ []内は特例適用専攻科修了見込での申請者数で内数。

（専攻の区分別）

専攻分野の名称	専攻の区分	申請者数（人）
文学	英語・英米文学	1
	独語・独文学	1
	歴史学	1
	心理学	2

教育学	教育学	1
社会学	社会学	1
	社会福祉学	1
教養学	地域研究	1
芸芸学	科学技術研究	2
政治学	政治学	1
経営学	経営学	3
理学	数学・情報系	3
	物理学・地学系	1
	生物学系	1
薬科学	薬科学	5
看護学	看護学	197
保健衛生学	検査技術科学	10
	臨床工学	8
	放射線技術科学	8
	理学療法学	2
	作業療法学	2
鍼灸学	鍼灸学	6
口腔保健学	口腔保健衛生学	3
	口腔保健技工学	1
工学	機械工学	1 [1]
	電気電子工学	1
	情報工学	2
	材料工学	1
	土木工学	1
	建築学	2
	社会システム工学	1
商船学	商船学	16 [16]
農学	農学	1
芸術学	美術	1
合計		289 [17]

※ []内は特例適用専攻科修了見込での申請者数で内数。

○ 2,157 人に学士の学位を授与 ―令和6年度 10 月期申請分―

令和6年度 10 月期に学士の学位授与申請のあった短期大学、高等専門学校卒業生及び専門学校修了者等 2,259 人のうち、2,157 人に対し学士の学位を授与しました。

今回の学士の学位授与については、関係各専門委員会で行われた修得単位の審査及び学修成果・試験の審査の結果に基づき、令和7年2月17日（月）開催の学位審査会において審査が行われました。

〈令和6年度 10 月期学士の学位授与申請者数及び取得者数〉

専攻の区分の名称	専攻の区分	申請者数（人）		取得者数（人）	
文 学	英 語 ・ 英 米 文 学	6		4	
	歴 史 学	3	[3]	3	[3]
	心 理 学	1		1	
教 育 学	教 育 学	159	[132]	157	[132]
教 養	科 学 技 術 研 究	1			
学 芸	地 域 研 究	2		2	
	科 学 技 術 研 究	1		1	
法 学	法 学	1		1	
経 済 学	経 済 学	2			
経 営 学	経 営 学	11	[10]	11	[10]
理 学	数 学 ・ 情 報 系	3			
	物 理 学 ・ 地 学 系	1			
	生 物 学 系	2		1	
薬 科 学	薬 科 学	3		1	
看 護 学	看 護 学	280	[20]	243	[20]
保 健 衛 生 学	検 査 技 術 科 学	5		3	
	臨 床 工 学	3		3	
	放 射 線 技 術 科 学	10		9	
	理 学 療 法 学	15		15	
	作 業 療 法 学	14		12	
	言 語 聴 覚 障 害 学	6		1	
鍼 灸 学	鍼 灸 学	3		2	

専攻の区分の名称	専 攻 の 区 分	申請者数（人）		取得者数（人）	
□ 腔 保 健 学	□腔保健衛生学	73	[29]	73	[29]
	□腔保健技工学	7		7	
栄 養 学	栄 養 学	40	[30]	39	[29]
工 学	機 械 工 学	328	[327]	321	[321]
	電 気 電 子 工 学	462	[462]	455	[455]
	情 報 工 学	251	[232]	242	[232]
	応 用 化 学	147	[147]	146	[146]
	生 物 工 学	19	[19]	19	[19]
	材 料 工 学	27	[25]	26	[25]
	土 木 工 学	152	[152]	149	[149]
	建 築 学	82	[75]	79	[73]
	社会システム工学	7	[7]	7	[7]
家 政 学	家 政 学	9	[9]	8	[8]
芸 術 学	音 楽	49	[10]	47	[10]
	美 術	59	[23]	55	[22]
	演 劇	15		14	
合 計		2,259	[1,712]	2,157	[1,690]

[]内は特例適用専攻科修了見込での申請者数及び取得者数で内数。

機構認定の教育施設（各省庁大学校）の課程修了者への学位授与関係

■機構認定の教育施設（各省庁大学校）の課程修了者への学位授与

○ 32人から修士の学位授与の申請—大学院修士課程相当の課程修了者—

大学院の修士課程に相当する教育を行う課程として認定されている各省庁大学校の令和7年3月修了者32人から、修士の学位授与の申請がありました。

この申請に係る学位授与の審査は、令和7年5月16日（金）開催の学位審査会において、機構長から学位授与の可否について審査の付託があり、学位審査会では、論文の審査及び試験を担当する専門委員会として、水産学、看護学・保健衛生学・鍼灸学、社会科学、工学・芸術工学の指定が行われました。

各専門委員会における論文の審査及び口頭試問を経て、合格者には各大学校を通して修士の学位を授与します。

<修士の学位授与申請者数>

認 定 課 程 名	専攻分野の 名 称	申請者数 (人)
水産大学校 水産学研究科	水 産 学	8
国立看護大学校 研究課程部看護学研究科 前期課程	看 護 学	9
職業能力開発総合大学校 高度養成課程職業 能力開発研究学域	生 産 工 学	12
防衛大学校 総合安全保障研究科前期課程	安全保障学	3
合 計		32

○ 5人から博士の学位授与の申請—大学院博士課程相当の課程修了者—

大学院の博士課程に相当する教育を行う課程として認定されている各省庁大学校の令和7年3月修了者5人から、博士の学位授与の申請がありました。

この申請に係る学位授与の審査は、令和7年5月16日（金）開催の学位審査会において、機構長から学位授与の可否について審査の付託があり、学位審査会では、論文の審査及び試験を担当する専門委員会として、看護学・保健衛生学・鍼灸学、工学・芸術工学の指定が行われました。

各専門委員会における論文の審査及び口頭試問を経て、合格者には各大学校を通して博士の学位を授与します。

<博士の学位授与申請者数>

認 定 課 程 名	専攻分野の 名 称	申請者数 (人)
国立看護大学校 研究課程部看護学研究科 後期課程	看護学	2
防衛大学校 理工学研究科後期課程	工学	3
合 計		5